

**日本と世界で活躍するクリエイティブ・プロデューサーのネットワーキング・フォーラム
クリエイティブ・プロデューサー・インターナショナル in 東京**

【プログラム】
日 時: 2018年9月29日(土)09:30-17:45 (09:15 受付開始)

会 場: ステーションコンファレンス万世橋 3階-302(東京都千代田区神田須田町 1-25)

(9月12日現在)

時間	内容	ファシリテーター
09:30-09:45	イントロダクション	
09:46-10:00	ウェルカムトーク	齋藤 精一(株式会社ライゾマティクス 代表取締役社長) クレア・レディントン (Watershed クリエイティブ・ディレクター)
10:00-10:15	ウォームアップ	ピート・ヴァンス(Watershed プロデューサー)
10:15-11:15	ディスカッション: クリエイティブ・プロデューサーとは?	ヒラリー・オショネシー(Watershed プロデューサー) ジョー・ランズドン(Watershed クリエイティブ・プログラム・マネジャー)
11:15-11:30	15分休憩	
11:30-12:30	ワークショップ: 「障害の社会モデル」とアクセスを考える	ジョー・ヴェレント(アンリミテッド・プログラム シニア・プロデューサー)
12:30-13:30	60分の昼食休憩	
13:30-13:45	ゲーム	ジョー・ランズドン(Watershed クリエイティブ・プログラム・マネジャー)
13:45-15:15	アクティビティ: Yes, but デザインアイデアの創出と、多様な視点からのクリティカル・シンキングを促すためのロールプレイング	Creative Producers International の13名
15:15-15:30	15分休憩	
15:30-16:30	トーク: 企業との協働 規模の大きい民間企業とコラボレーションに必要なスキル	サラ・エリス(ロイヤル・シェイクスピア・カンパニー デジタル・デベロップメント担当ディレクター)
16:30-17:30	ワークショップ: クリエイティブプログラムの効果測定と価値提示	ジョン・ダヴィ(西イングランド大学教授(スクリーンメディア)、 サイモン・モートン(西イングランド大学 インパクト・リサーチ・フェロー)
17:30-17:45	一日の振り返りとクロージング挨拶	齋藤 精一、 クレア・レディントン